

2021. 10. 30 みんなで学ぶいのちの教室 高学年

アンケート結果

コロナ感染対策のため、縮小体制での実施になりました。

定員のため申込みをお断りしてしまった方々には心苦しさを感じつつ、

無事に5組の親子の皆様と良い時間を過ごすことが出来ました。

ご参加、および私たちの教室を必要とっていただいた方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

アンケート結果

1、今回の「いのちの教室」の参加のきっかけは何ですか？

保護者 5名 複数回答可

子どもに聞かせたかった・・・4票

保護者が聞いたかった・・・3票

テーマに関心があった・・・2票

子どもが興味を持った・・・2票

友人の紹介・・・・・・・・・・2票

子ども 5名 複数回答不可

自分が聞いたかった・・・・・・2票

保護者に誘われた・・・・・・1票

友達に誘われた・・・・・・1票

自分が生まれた病院の教室・1票

保護者

2、自宅でも「性・いのち」について、
子どもと話が出来そうですか？

5名全員が 「出来そう」と回答

3、他の方に「いのちの教室」を紹介したい
と思いますか？

5名全員が 「紹介したい」と回答

子ども

4、教室で一番印象に残っているテーマは何ですか？

生命誕生について・・・・・・2票

男女のからだについて・・・・1票

いのちの大切について・・・・1票

ワーク工作・・・・・・・・・・1票



保護者の方よりたくさん感想いただきました。

- ・自分では伝えにくい内容もわかりやすく説明してくれた。
- ・貴重な出産シーンを子どもに見せることが出来た。
- ・どこまで具体的に伝えたらいいのかがわかった。
- ・プライベートゾーンについて大切なことを伝えてもらえた。
- ・子どもと一緒に参加できたことが良かった。
- ・子どもにあれもこれもと求めがちだが、無事に生まれ成長し、居てくれるだけでいいのだと再確認できた。
- ・子どもの心身の成長が進み、心配事が増えていくが、母親としての自分の気持ちが少し楽になった。
- ・他のところからどんどん情報が入ってきてしまう前に性交とはどういう事かを伝えてもらってよかった。

子ども達もたくさんことを学んでくれました。

- ・男の子や女の子のからだの違いやどうなっているのかがわかった。
- ・妊婦さんの大変さが分かった。
- ・いのちの大切さがわかった。
- ・「自分」はとても大切だと気づいた。
- ・お母さんがどう思って私を産んでくれたのかがよく分かった。
- ・プライベートゾーンは大切だとわかった。
- ・自分の気持ちをどんな風に伝えたらいいのかがわかった。
- ・いのちの大切さ・からだの変化・プライベートゾーンについてもっと詳しく学べるといいと思った。

実施を終えて

今回の参加者は全員女の子でした。

当院で生まれた子、低学年の教室にも来てくれていた子、助産師になりたいとっていてくれる子、一生懸命メモを取っていた子、少し恥ずかしそうに妊婦体験をしていた子、家族の分も工作ワークで丁寧に作っていた子、みんな一人ひとりがたくさん学びをしていてくれました。

保護者の方々と、思春期を迎える子どもたちへの関わりや心配等を話し合う時間が持てました。是非、子どもたちの成長に合わせ、少しずつでいいので、おうちでもいのちや性についてお話をしていってもらえたらと思います。

男性保護者や男の子が参加しやすい環境への期待の声も聞かせていただきました。

男女関係なく、しっかりと子ども達には知ってほしいことなので、今後の実施計画の参考にさせていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。

浜田病院 いのちの教室チーム

